


4. 意見募集等の結果(中間報告)と対応方針(案)

(1)意見募集により得られた意見の概要

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 居住地区 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----------|--|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|-------------|--|--|---|---|---|--|--|---|--|--|---|---|--|--|---|--------|
| | | (1)検討 の前提条 件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | a. | <p>ゴミ問題は、いつでもどこでも難題です。将来も安定したゴミ処理を継続できる体制にする必要があると思います。ゴミ施設は約30年の寿命と推察しますが、このままではまた、30年後に同じ問題が発生します。そこで、ゴミ処理用地を2か所確保し、交互に建設すれば解決できる問題であると考えます。それも、なるべく隣接したところのほうがいろいろな面で都合がよいと思います。</p> | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | 町田市原町田 |
| | b. | <p>そのような訳で、新しい施設は現在のリサイクルセンターに隣接したところに建設するのがベストだと考えます。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | |
| 2 | a. | <p>前提条件として、検討施設は、 ①生ごみ資源利活用施設 ②プラスチック資源化施設 の2施設(2011.11.11広報町田第1668号)と考えます。</p> | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | | |
| | b. | <p>結論:重層的な住民コンセンサスの形成化を希望します。建設候補地選定の進め方は、候補適地の住民を重層的に多数参加した検討方法を提唱したい。ここで、重層的参加とは、建設に関わる連関的な要素についてコンセンサスを形成・構築する必要があります。従来のコンセンサスの方法は単一目的思考型(建設ありきを主題とした分析検討)でトップダウン方式の公聴会等の事例から転換する必要があるのではないかと考えます。住民は建設に関わる包括的な影響因子との観点で評価判断しています。(先の小山ガ丘での廃プラスチック建設説明会)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | |
| | c. | <p>これらの適地条件として、住宅近接地以外では①小山田地域、②相原地域が候補地となろう。これら地域はいずれも緑地であり、その解除が可能として候補地とするならば、...</p> | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | |
| | d. | <p>この種の建設計画および運用施設は全国市町村に数多く存在し、そこでは種々の評価法が用いられている。評価の視点は、 ①出来るだけ共通評価指標を用いる。(多数の文献あり省略) ②地域、候補地条件としての要素を評価指標として取り入れる。 1/ 災害震災被害リスク 2/ 交通アクセス 3/ 自然環境リスク 4/ 公害リスク 5/ その他 ③コンピュータシミュレーションモデルによる事前評価モデル化 ④その他 以上の①~④の構築を希望しますが、とりわけ、③の手法の構築を希望します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | e. | <p>候補地の住民の多数参加が望ましい。加えて、住民満足度などソフト面についての分析検討を希望します。地域住民には建設後もそこに住み続けていて、その後の問題も発生します。このような観点から地域住民が持続的な問題解決の意見具申できるシステムを構築することを希望します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | | | | |
| | f. | <p>(1)長期的社会情勢・町田市の動態および近隣市との連携などを分析し、その規模を策定する。 ①町田市のみを対象とした設備 ②近接市との連携を考慮した設備 また、設備の想定を、 ①将来変化するであろう処理能力見積り ②町田市自主規制条例等への対応見積り等 これらの観点の専門的な分析検討チームが必要と考えます。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | | |
| | g. | <p>(2)増長[尺長?]設計およびバックアップシステムの配慮 長期的運用において機器等の部品の補給・整備性、信頼性の確保は困難と共に機器の陳腐化が激しい技術社会を考慮したシステムを構築する必要があるのではないのでしょうか。このために技術分析チームが必要と考えます。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | | | | |
| | h. | <p>(3)ライフサイクルコストへの配慮 維持メンテナンスを考慮すると、必ずしも最高能力、長期使用可能機器よりもライフサイクルコストを考慮したシステムが望ましいと考えます。なぜなら、個々の部品の製造期間や、とりわけ、コンピュータ機器およびソフトウェアおよび軽薄電子機器等の性能向上に伴う稼働期間が短いことを考慮するとシステムの検討は重要と考えます。 一連の分析検討には能力が要求される人材と活動予算を必要と考えます。調査活動無くして良い分析検討は不可能であり、住民知識を凌駕し納得させ得る内容は期待できません。ひいては住民への安心・安全・信頼に足りる住民コンセンサスは形成されないと考えます。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 |
|---------------|---|--|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|------------|------------------|------|
| | | (1)検討 の前条件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 3 | <p>☆一次選定 (2)③水道水源は小野浄水場近くにありますが、 (3)下堤橋より北小野路●●●●あたりが理想的だと思います。</p> <p>☆二次選定 (4)面積は上記なら確保出来ます。 (5)収集運搬、野津田平前よりトンネルぬけたところ五反田そば、500m以内、 (6)地形勾配は適切です。 (7)土地利用は天下革新時代に市街化調整区域となり、個人所有者が多いと思いますが、市で買い取っていただく事に対して反対する人は少ないと思います。(個人所有の土地を市が買いとる作業は大変だと思いますが・・・)</p> <p>☆三次選定、余熱等利用面はわかりません。</p> | | | ● | | | | | | | | | | 町田市 小山田 桜台 | |
| 4 | <p>①土地代が安くすむ ②公害の反対が少ない ③民家が少ない ④将来土地の開発が良い ⑤小野路の道幅を広げているので鶴川方面にも行きやすい ⑥町田のほぼ真ん中だから</p>  | | | ● | | | | | | | | | | 町田市 根岸町 | |
| 5 | a. | <p>・一次選定の検討項目で(1)法的な制約がある地域がありますが、図師小野路歴史環境保全地域などの「東京における自然の保護と回復に関する条例」に基づく保全地域や、七国・相原特別緑地保全地区などの「都市緑地法」に基づく特別緑地保全地区は、開発行為などが許可制であり、一定の法的制約があると考えられるので、これら地域は、一次選定地域から除外すべきだと考えます。</p> <p>・町田市緑の基本計画2020にある「水と緑の拠点」の地域は、町田のすぐれた自然環境や歴史・風土を育む「町田の原風景」を感じさせる拠点ともなっており、多摩丘陵の緑の連なりを支える重要な地域であるので、建設候補地から除外すべきと考えます。</p> | | ● | | | | | | | | | | 小山町 | |
| | b. | <p>・現在と同じ場所で建て直すことが難しいのかどうか、移転が絶対条件なのか、そもその、そのあたりの分かりやすい説明が無いように思います。現在と同じ場所であれば、温水プールなどの余熱利用の周辺既存施設も引き続き活用できるとも考えられます。</p> | ● | | | | | | | | | | | | |
| 6 | a. | 場所市は市の所有地を選ぶべきだと思います。 | | ● | | | | | | | | | | 山崎町 | |
| | b. | その点からすると公園が良いと思います。野津田公園が最適だと思います。グラウンドの近辺にはスペースも十分あり、近接する住宅もありません。 | | | ● | | | | | | | | | | |
| | c. | ごみはどんなに頑張っても零にはできない必要悪なので、ごみ回収袋を値上げしてでも、最新鋭の設備を導入し、近隣への影響を最小限に抑えるべきだと思います。市の中心部でも建設できる施設の建設をお願いします。 | | | | | | | | | | ● | | | |
| | d. | 個人的には市役所に隣接する場所が最適だと思います。ごみ処理施設だけでなく、市民会館等を含む総合施設にすることができればよいと思います。いやな施設は郊外にという考え方は変えなければならないと思います。 | | | ● | | | | | | | ● | | | |
| 7 | a. | 今朝町内の回覧板で「ゴミ資源化施設・建設候補地の選定スタート」を見て驚きと何故この様な大事なことが市民に浸透していないことに自分自身のこととして驚いているのが実情です。ゴミ問題は古くは杉並区の問題、最近では小金井市の問題、もっと古くは江東区の「夢の島」ゴミ問題と都民は見てきました。ここ町田市でも老朽化等で新規建替えが必要なようです。今朝みたH23.11月の「町田市民のみなさまへ」の宣伝資料では、老朽化による建替えが謳っていますが、建造時は何年もつということが明記されていないただ単純に老朽化による建て替えとは直ぐには理解が出来ない。又、維持管理費の増大はありますが数字がここでは記載されていないで総論の記載です。将来についてはゴミ処理が適正に処理できないとあり市民の不安を掻き立てている。もっと市民目線で市民の声を今から吸い上げておかないと計画遂行が頓挫してしまう懸念を持たざるを得ない。 | | | | | | ● | | | | | 町田市 広袴 | | |
| | b. | 候補地に住む、或いは近所の方々の身になってロードマップを作る必要がある。市民の中にはこの問題が浸透してはいないと思う。もっと町田市のゴミ問題を明らかに透明にして進めてもらいたい。我々は今の町田市のごみ問題がどうなっているのか全く分かっていないです。ここがはっきりしていないと将来大きなゴミ問題になりかねないので慎重に情報を開示して進めてもらいたい。これから大きな勝負です。慎重にです。 | | | | | | ● | | | | | | | |
| 8 | <p>町田市一般廃棄物資源化基本計画について意見があります。 http://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/kankyo/gomi/shisetu/iken.html リンク先HPにて、候補地が公開されていますが、この候補地には貴重な里山と自然生物が残っており、そこを憩いの場として多くの人たちが訪れています。町田市の貴重な自然であり、魅力でもあり、他にも誇れる貴重な場所であるともいえると思います。</p> <p>私は、三輪緑地の付近で里山の保全や田植えの体験などに参加しています。</p> <p>ゴミ処理場の再構築も大切な課題のようですが、この貴重な自然は失ったら戻らないものだと思います。ここはなんとか残して欲しいと強く願っています。</p> | | ● | | | | | | | | | | 川崎市 多摩区 | | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 | |
|---------------|--|----------------|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|--|--------|--|
| | | (1)検討 の前条件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | | |
| 9 | ごみの資源化施設・建設候補地の選定についての資料を読ませていただきました。 町田街道沿い・南町田付近横浜町田インターチェンジ付近が候補地にあげていましたが、適切な場所とはいえないと思います。 理由としては、 1.町田街道、16号、246号線は慢性的に渋滞している為、施設に向かう運搬車が増えると更に渋滞が悪化する恐れがある。 2.運搬車が渋滞に巻き込まれた場合、業務に遅れが出る可能性がある。 3.住宅地・公共施設が多い場所なので、交通事故等のトラブルが発生する可能性が高い。 4.人口が多い場所なので、建設に向けての交渉が難しくなる可能性が高い。 以上です。 ご検討お願い致します。 | | ● | | | | | | | | | | | | 町田市木曽西 | |
| 10 | a. ●●と申します。現行の市の処理場は29年経過で老朽化しているとのことで、新規建設に向け検討することは良いと思います。 処理場建設にあたり以下記させていただきます。 ・原発事故を受けて極力効率的にゴミ処理発電できることが望ましい。発電効率の最大化施設の建設。 ・投入されるゴミは雑多なもの含まれており、焼却した際(冷やす時も含めて)に極力ダイオキシンが発生しないようにすることが望ましい。煙突より処理後の煙が出ますが、国や市やひいては欧州の基準以下の有害物質規制値以下として欲しい。飛灰等も極力集塵機やフィルターで除去して安全な所に埋めて欲しい。 | | ● | | | | | | | | | | | | 町田市金森 | |
| | b. ・処理場の問題ではないのですが、PETボトルも含めて容器リサイクル法施行で容器分別や回収が市の税金で行なわれていることは容器のメーカーに安い容器を大量に作ることを助長させていると感じます。市からの税金投入を減らすためにも容器メーカーに再使用(リターナルビン)や容器に循環できる素材での生産等を積極的に働きかけて、大量に生産できて循環できない安い容器を生産するメーカーにコストを負担させることでインセンティブを働かせることが大事だと思います。 ・資源の枯渇が懸念される中で、市の各種メーカーに品質や有害性等を十分に見極めてのことではありますが、輸入されるバージンな資源を使う所に税金をかけてはどうでしょうか。できるだけ循環資源、リサイクル資源を使ってもらい、消費者にもそれらを多少高くても買ってもらいように取り組んで欲しいです。 | | | | | | | | | | | ● | | | | |
| 11 | 老朽化が進んでいる焼却施設の建替えを検討されているとのことですが、何故、候補地が緑の多く残る所ばかりなのでしょう？ とても残念でなりません。 勿論、まとまった場所を確保しなくてはならないので、候補地を探すことは容易ではないと思います。 建替えなければならないのはわかります。 けれども、計画した段階から、いずれは老朽化し、建替えなくてはならないのはお分かりだったと思います。 それならば同じ敷地内で建替えられるような仕組みにする等、対策をとらなかったのでしょうか？ 自然は壊すのは簡単ですが、一度壊してしまった自然はもとの姿には戻りません。 自然のみならず、そこに住む動植物全てが破壊されます。 人間も自然の一部です。 バランスが崩れれば動植物のみならず、長い目でみれば人間も困ることになりませんか？ 私たちは皆、年を取り死んでゆきますが、私たちの子孫は生き続けるのです。 自然を残すことも、市の大事なお仕事だと思うのですが如何でしょうか？ 町田市のすばらしい自然、景観を子供達のために是非、残して欲しいと思います。 よろしくお願い致します。 | | ● | ● | | | | | | | | | | | 記載なし | |
| 12 | a. ごみの資源化施設・建設候補地選定にあたり、2~3の意見を述べさせていただきます。 現在の清掃工場(下小山田町)は、清掃工場を中心とした約1km範囲内に、ときわ保育園、桜美林幼稚園の2園、忠生小学校はじめ小学校が4校、忠生中学校はじめ中学校が4校、それに桜美林学園高校、日大三高の高等学校が2校存在しています。このように、幼稚園児はじめとする比較的低年齢の子ども達が多く集まる教育施設の近くに、町田市全てのごみを焼却、処理する一極集中的な現在の清掃工場のあり方は、子ども達の健康面から憂慮すべき点であると同時に、一地域住民が長期間にわたり、焼却排ガスの影響を受け続ける、という不合理の観点からも、この機会に改善する必要があると思います。 町田市はいまだに人口が増加みられ、かつ、東西に長い地形をしている関係から、今後建設する清掃工場は1カ所ではなく、鶴川か南町田方面に1カ所、また相原方面に1カ所というように複数建設し、ごみの搬入の効率化を図る必要もあります。さらに、おかげさ言えば、町村合併前の旧町村に1カ所づつくらい建設し、地産地消ではないが、「自分達のごみは自分達の所で処理するのだ。」とすることも必要であります。それにより、自分たちが出すごみが多くなれば多いほど、燃焼に伴う排ガスの量も多くなり、その結果、自分たちにも健康面になんらかの影響があるのではないかと、言うことに気づき、結果的にごみの減量にもつながり一石二鳥となることでしょう。 | | ● | | | | | | | | | | | | 根岸町 | |
| | b. 前述のように、現在の清掃工場周辺には多くの園児、児童生徒が集まり、さらにはその場所が、今回の建設候補地選定の一次選定に該当しないような地域に変わった環境を考えると、これを機会に複数建設し、一極集中を解消すると同時に、この地域の環境負荷を少しでも減少させることが急務であります。 | | | | | ● | | | | | | | | | | |
| | c. さらに、近い将来予想される地震災害を考え合わせると、複数の清掃工場の運用により、これらの災害にも備える必要があると思われるます。 | | | | | | | | | | | ● | | | | |
| 13 | 現在候補地にあげている町田 三輪地区については公園緑地化計画があがっているのと、その南側についても里山保全地域指定地区に申請されていると伺っております。また、当方は横浜市民ですが、青葉区の寺家ふるさと村から三輪地区にまたがる自然環境は都会からも30分程度の近距離にあり、大変貴重なエリアです。都内からの訪問者も多数です。また、こどもの国や鶴川女子短大、日本体育大学、横浜美術大学、その他幼稚園から小、中学校、老人ケアホーム等文教エリアです。すでに鶴川クリーンセンターもあり、緑山住宅街にも隣接しています。町田市の広報紙には既存施設周辺の大交通渋滞の写真も掲載されています。町田市街から小田急線を越える道路はただでさえ渋滞が恒常化しています。 都会に奇跡的に残った緑山里山地区を守ることは「里山イニシアチブ」の面からも大変重要な地区です。建設候補地から除外されることを強く希望します。 | | ● | | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 |
|---------------|--|--------------------|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|----------------------------|--------|
| | | (1)検討 の前提条 件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 14 | 私は現在、三輪と隣接する横浜市青葉区寺家町で●●●●というNPOの活動に参加し、家族で農体験をしております。この里山は都心から近いにもかかわらずとても素晴らしい環境で、活動する度にこの環境に感謝しています。しかし、この場所がごみ処理施設建設予定地の一つとなっていることを知りました。この里山では私たちだけでなく、多くの団体も活動しており、また、積極的な活動をしていない方も多く訪れる大切な場所です。そして多くの生物たちにとっても大事な里山です。絶滅危惧種と呼ばれるような虫などもたくさん生息しています。このような場所を絶対に失ってはならないし、後世に残さなければならぬと強く思っています。ここへの建設を断固反対します。 | | ● | | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 |
| 15 | 建設候補地選定の進め方について、一次選定に関して、三輪町在住者です。三輪町には現在、クリーンセンター(西側)及、治水のための調節池(東部側)の施設があり、これらに両側を囲まれたような地域となっています。住宅地と緑地が混在し、緑地は東京都都市計画決定の「三輪緑地」であり、鳥獣保護地域でもある貴重な区域です。三輪住民のエゴのような意見ですが、すでにある三輪町のクリーンセンターと調節池(巨大トンネル)でこれ以上の施設は受け入れに反対いたします。一次選定実施予定まで、期日がないようですが、検討委員会でご御検討の上、進めていっていただきたいと思っております。 | | ● | | | | | | | | | | | | 町田市三輪町 |
| 16 | 11月11日付「ごみの資源化施設建設候補地選定に関する意見募集」につき、私たちは横浜市青葉区寺家と隣接する町田市三輪地区で野鳥・自然観察を行うグループとして次の通り常見申しあげます。 ◆「検討項目(案)に基づく建設候補地一次選定地域」について 「一次選定地域」として添付されている地図は、あくまで「検討項目」の条件に該当しない地域を単純に記載したもので、例えば「こどもの国」の町田市域が含まれているなど、すべてが具体的検討の対象ではないと理解します。しかし私たちが活動している横浜市青葉区の寺家地区に隣接する町田市三輪地区も同じように一次選定地域の中にも含まれるかのごとく表示されていることには、同地の自然保全の見地から重大なる懸念を抱かざるを得ません。 ◆三輪地区の自然環境の重要性について 三輪緑山から「こどもの国」そして横浜市寺家につながる一帯は里山と雑木林が連なり一体となって、首都圏では奇跡的に残った豊かな田園風景が広がる市民の憩いの地でもあります。この地域の自然の豊かさは私たち野鳥愛好家が記録しただけでも150種を超え、おそらくは200種に近いと推定される野鳥の宝庫であるほか、植物や昆虫、菌類など希少な品種も含む生態系が営まれていることが町田市の三輪緑地整備計画に伴う調査によっても明らかにされています。 重要なのはこの豊かな生態系をこどもの国・三輪の森・寺家の森と里山が一体となって維持されていることで、深い森で覆われた三輪地区はここでも中核的な役割を担っています。ここに生息する野鳥にとっては安住できる住みかであり、遠くを移動する野鳥にとってはオアシスなのです。三輪地区の自然を保全することはこの一帯の緑地帯を守ること、そして首都圏に残る貴重な「緑の島」を子孫に残すことであると私たちは考えます。 ◆三輪地区の森を建設候補地より除外願いたいこと 私たちは三輪地区の森は町田市民にとって、将来にわたり貴重な遺産として残されるべきであると考えております。「ごみ資源化施設」の重要性は十分認識しておりますが、この三輪の森一帯の豊かな自然が残されるよう、建設候補地の対象から除外されるようお願い申し上げます。また三輪の森一帯については町田市としても東京都自然保護条例に基づく「里山保全地域」への指定申請を行っていただくと理解しますが、今回の建設候補地との関連がどうなるのか、併せてご確認頂くようお願い申し上げます。 | | | | | | | | | | | | | ●●●● (団体名) 横浜市・川崎市在住 | |
| 17 | 「ごみの資源化施設・建設候補地選定に関する」意見 自治会の回覧で三輪も建設候補地である事を知りました。つきましてはごみ資源化施設建設候補地選定にあたり地域周辺(特に他市との境界に位置する地域では近傍にそういった施設がすでにある事にご配慮頂きたいと思っております。 三輪地区は、鶴見川クリーンセンターのみにとどまらず、隣接する川崎市麻生区の下水処理場や王禅寺のごみ焼却施設が至近にあります。 過去に光化学スモッグによる被害が三輪に集中した経過もあり現在も異臭の漂う日が時々あります。地形的に谷戸が多く空気が淀みやすい場所と感じております。 以上のように三輪はすでに三方を処理施設や焼却施設で囲まれております。境界地に居住しているとどの市もこのような施設を端の地域に建設するように見受けられます。更なる同じような施設の建設は不必要と存じますのでよろしくご検討お願い致します。 | | ● | | | | | | | | | | | | 三輪町 |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 |
|---------------|---|--------------------|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|---------|------|
| | | (1)検討 の前提条 件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 18 | <p>町田市のごみ資源化施設建設候補地の選定に関する三輪地区についての意見書</p> <p>三輪緑山に住む住民の一人として、標記の件につき意見を申し上げます。</p> <p>一次選定は(1)法的な制約がある地域(2)災害・環境に対する安全性に問題がある地域(3)既往の土地利用との整合性の三つの条件に基づき機械的に地図上から除外し、残った部分を一次選定候補地の一つとして選定したものと推察します。何故ならば、およそ候補地としてあり得ない子供の国の敷地の一部が候補地として選定されたエリアのおよそ1/3を占めており、さらに、二本松谷戸、南谷戸など田畑の耕作地、および病院、女子短大、幼稚園、寺社などの敷地が含まれております。</p> <p>当該エリア西側の横浜市に接する部分は「三輪緑地計画」として町田市が事業決定したエリアで、三つの条件に基づき一次選定の候補地からは除外されています。こどもの国、寺家ふるさと村とつながるこの三輪緑地はそれらと一体となって首都圏では数少ない自然豊かな里山を形成していることは周知のことと思います。また、一次選定候補地としてあげられた三輪地区の緑地の一部については、緑地保全のため町田市として東京都自然保護条例に基づく「里山保全地域」への指定を申請していると聞いております。このように一次選定候補地である三輪地区を含めたこの緑地一帯は町田市も緑の保全に力を入れており、町田市にとって将来にわたるかけがえの無いものと思います。</p> <p>また、当該エリアに隣接する緑山住宅は自治会を中心に住民一人ひとりの努力によって平成21年「第二回住まいのまちなみコンクール」において国土交通大臣賞を受賞しました。現在も緑豊かで良好な住環境を維持しております。</p> <p>「ごみ資源化施設」の必要性は十分理解しておりますが、住民にとっても特に希少な生き物達にとってもこの豊かな生態系を維持していけるようご配慮していただきたくお願い申し上げます。</p> <p>以上</p> | | ● | | | | | | | | | | | 町田市三輪緑山 | |
| 19 | <p>a. ■ 選定方法の更なる透明化のため、建設候補地選定の評価項目には以下の視点を追加すべきである。</p> <p>評価基準 理由 収集運搬の距離 収集地点と建設候補地の距離は環境上、コスト上短い方が好ましいため 将来的な施設の拡張性(増築、建替等) 余熱の有効活用のための施設の増築、建替え等には広い土地を確保できるエリアが望ましいため 住居密集度 最新のごみ資源化施設とは言え、事故が絶対に起きない可能性はゼロではなく、隣接する住宅地への影響を十分に考慮すべき(1キロメートル圏内の住宅戸数等) 周辺諸施設との距離 最新のごみ資源化施設とは言え、事故が絶対に起きない可能性はゼロではなく、周辺の教育施設(幼稚園、保育園、小、中、高、大学)及び病院、福祉関連施設等への影響を考慮すべき(例えば1キロメートル圏内の施設数、その施設までの距離等) 周辺地域の車両通行状況(混雑度) 混雑度の高い施設が周辺にある場合、ごみ資源化施設へのアクセスが悪くなり効率が下がるため、交通渋滞を引き起こす駅や大規模量販店等の施設から遠く、隣接する道路は混雑していないほうが環境上、コスト上も好ましい 隣接する自治体との距離 他市(多摩市、相模原市、横浜市、川崎市等)と隣接するエリアではごみ資源化施設を巡って想定外に反対意見等が起こりやすいため、他市との距離は遠いほうが望ましい 希少動植物の存在 法規制が未だ及んでいない地域にも希少な動植物が存在すると思われるため、事業スケジュールに影響が出ないように早い段階で除外することが望ましい 周辺景観への影響 周辺の自然及び土地利用に与える景観への影響への配慮は必要である 水源地・湧水の存在 水源地・湧水の保全により事業に影響が出るため 地権者との合意形成(地権者数、抵当権等の有無) 地権者が多く、登記上の権利関係が複雑である場合、事業スケジュールに影響が出かねないため 地元住民、周辺地域等の合意の深度 建設反対派が多い地域など、地元住民等の合意形成が不十分な場合、事業開始までに予想外の時間を取られるため</p> <p>b. ■ 公開されている資料に目を通すには今回のパブリックコメントの意見募集期間(3週間)は短すぎると感じたため、次回以降は極力時間を確保すべきである。(最低でも1か月)</p> <p>c. ■ 検討委員会の中に資源化施設の技術の専門家及び環境分野の専門家が召集されていないようなので、候補地選定の正確性、透明性を担保するためにも、技術面、環境面の評価時には適切な補充方法を採用すべきである。</p> <p>d. ■ 検討委員会には市民公募の方々も参加されているので、市民公募の方々が発言しやすい雰囲気をもっと醸成し、委員会の中で幅広い意見を汲み取るべきである。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 町田市森野 | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 | |
|---------------|-----------|--|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|--|------|--------|
| | | (1)検討 の前提条 件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | | |
| 20 | a. | 町田市と隣接する川崎市麻生区岡上に住んでおります。近くの町田市三輪がごみ処理場の建設候補地になっていると聞きました。その三輪の県境すぐのところ(青葉区寺家)に子どもが通う保育園があります。三輪や寺家の辺りは自然豊かで田畑が多く、都会から近いですがとてもすばらしいところです。ぜひ、里山をこれからも残していつて欲しいです。青葉区では、寺家を里山として残す地域として指定しています。明らかな境界線もない三輪の緑だけを壊すようなことをしてほしくありません。 | | | | | | | | | | | | | | 川崎市麻生区 |
| | b. | かといって、ごみ処理場もなんとかしなくてはならない重要な問題ですね。自分の近くになかったらそれでいい、とうのもおかしな話ですね。住んでる町は違えど私たちはごみを減らしていくことを考えていかなければなりませんね。変な文章ですみません。ご一考していただければと思います。やはり、三輪には建設してほしくありません。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | a. | ・一次選定地域(案)のほとんどに緑地や里山近辺が選定されていますが、資源化施設を建設することで、それらの環境に悪影響を及ぼす事になるのではないのでしょうか。 ・私は、三輪町近辺をよく利用しているのですが、鶴川駅からの渋滞(上り・下り両方)が毎日起こっています。三輪町に建設となると、業者の車の交通量が増し、さらに渋滞が悪化するのではないのでしょうか。 ・また、三輪町の里山は、町田市が東京都に対して、里山保全地域に指定要請しているようですが、何故そのような場所が一次選定地域(案)に選定されているのでしょうか。 | | | | | | | | | | | | | | 町田市金井町 |
| | b. | ・町田リサイクル文化センターの敷地内での建て直しや、現在の施設の延命などでは駄目なのでしょうか。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 | a. | 私は、町田市に隣接する横浜市奈良町の●●●と申します。 鶴見川の支流の奈良川の源流域の自然環境を守る●●●●で自然観察・保護等の活動をしております。 今回の標記計画をホームページで知り、意見を申し上げます。 今回の計画は、自然環境に大きな負荷をかけ、国家的取組みである里山の生物多様性保全を損ねる可能性があるため、市民に対し、もっと大々的に広報し、委員会内部の議論を公表するとともに、里山や緑地の自然環境は他自治体の地域にも連続し、連なっているため、横浜市や川崎市等にも計画案を公表し、横浜市民や川崎市民にも意見を求めてください。 | | | | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 |
| | b. | また、ホームページにある「検討項目(案)に基づく建設候補地一次選定地域」のPDFは小さくてとても見辛いです。これをもっと大きく、明瞭にすべきであります。その地図を仔細に見ますと、奈良川源流域に連なる自然環境や生態系豊かな三輪・緑山、ふるさとの森が対象地域に入っています。 ここが選定されるとすれば、三輪の里山等の生物多様性が壊滅する危機にさらされるのみならず、連続している横浜市や川崎市の自然保護地域への悪影響も必至ですので反対いたします。 万が一当該地区が選定された場合は、町田市や川崎市の市民、自然保護団体と連帯し、精緻な環境アセスメントを求めて参ります。 | | | | | | | | | | | | | | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地 |
|---------------|---|---|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|--------|----------|
| | | (1)検討 の前条件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 23 | <p>町田市環境資源部 環境総務課 施設計画係 検討委員会事務局様へ</p> <p>三輪地域にごみ資源化施設建設候補からの撤回をお願い申し上げます。 この地域は、寺家ふるさと村と隣接している場であり、首都圏から近く珍しい里村を作り上げています。 私は現在川崎市在住ですが、20年前は町田市の住人でありました。当時この里村を初めて知り人工物がないこの里山に心から感動しました。それから、毎年、心を癒すためにこの地域に散歩に参加しています。今現在も足を運ばせて頂いています。故郷を持ってない方でも、故郷の帰れない方でも、ここに来ると本当に心が癒される場があります。</p> <p>地域生活の充実を図ることは確かに大切なことかもしれませんが、本来、人が生活できるのは生存できている基本があるからだだと思います。 生存とは生かされているという生命の本質だと思います。 この地域には、四季折々の多種多様な生物が存在しています。自然とは生態系を維持して循環と調和されている場であり、そこに感じ得るエネルギーはみなポジティブ感情を与えてくれる力になっています。人は生かされていることを唯一感じ取れる教育の場でもあります。 次世代の子供たちに必要なことは、生かされていることを実感して頂き感謝する心と生命の大切さを知ってもらうためには、このような里山の保全は地域社会にとって重要なものではないかと思えます。</p> <p>この里山を守るために、あらゆる方法を持って活動されている方を多くいます。 自然農法をこの地域で広めている方もおります。粗大ごみの不当投棄問題に携わっている方もいます。山の伐採にかかわっている方もいます。野鳥の会などの自然教室なども行われていて地域住民が主になってこの里山を守っていらっしゃいます。 このような方々を支援して頂くのも行政の役目ではないかと思えます。 これ以上、自然を破壊する建設を進めることは、人を含めた生物の生存を脅かすものだと思います。 三輪地域にごみ資源化施設建設候補からの撤回をよろしくお願い申し上げます。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 川崎市川崎区 | |
| 24 | a. | 1 候補地選定について 始めに、対象施設が①焼却炉②廃プラ施設③生ごみ資源化施設と表示されているが、③については具体的には何か。敢えてそうしたと考えられるが。 | ● | | | | | | | | | | | | 町田市真光寺在住 |
| | b. | 基本的考えを示してから選定する必要がある。どうも現状は消去法で決めようとしていることに危機感を感じる。 <地元に着目し、地域に分散した施設であることを基本にする。一極集中はさける> 市内の各所に設置されていて、地元も市民が排出したごみが地元で処理されることで、ごみに対する意識が高揚する。その意識高揚こそがごみ減量、自然環境改善のベースになることを基本的理念とすべきである。 またごみを多く排出する側(都市部)には施設がなく、排出する量が少ない側に施設があるのは、原発の福島と東京の例に等しい。ごみ処理施設はまだ迷惑施設であり、その設置場所は自分の住むところから離れたところが良いと思うのは皆同じである。市民は等しく負担を負うことが基本である。 | | ● | | | | | | | | | | | |
| | c. | 候補地は現在ある施設、住宅にこだわった地図が表示されている。学校、支所、市役所、市の施設、市の所有地はその候補地にあげるべきであり、市役所の一画に作っても誰からも苦情は言われない。ゼロベースで考え直さないといけないと思う。 | | | ● | | | | | | | | | | |
| | d. | 2 地域周辺への配慮 地域周辺への配慮は一極集中するから大きな問題になる。地域に分散した施設であることを基本にすれば、全市民の問題として取り上げられ、それが地域周辺への配慮の一番大切なことになる。勿論焼却施設は一極集中にならざるを得ないと思われるが、その施設は小規模で安心、安全な施設であることは論を待たない。 | | | | ● | | | | | ● | | | | |
| | e. | 3 対象となる施設 ① 焼却炉について 他の市町村の例に見るように、将来に向かって処理能力が余剰になる施設は絶対作らないことが基本である。余剰になれば減量意欲も減退する。 発電など再生エネルギーとの整合性は慎重に考える必要がある。目的をしっかり押さえ主従逆転にならないことが必要。 | | | | | | | | | ● | | | | |
| | f. | ② 生ごみ資源化施設 例示されていないので、堆肥化施設とバイオガスプラントについて記す ②-1 堆肥化施設 電気を使った生ごみ処理機からでた一次生成物を堆肥化する考えは、生ごみをそのまま集めて堆肥化する考えと対局として議論されるべきである。その議論や研究がなくして決定するのは将来に禍根を残す。残念ながらその議論は前の審議会の記録でも見あたらない。これらの施設は全国各地で行われている。生成される堆肥は市民の家庭菜園や農家に使われ、市民の意識高揚のために、施設は地元にあることが必要である。 ②-2 バイオガス施設 生ごみ処理で発電が出来ればこれを超したことはないが、大量の排出物(残渣、廃液)が発生すると言われているが、それをどうするか市民に知らされてない。その状態であることを勧めるのは早計である。 設置場所は各区分分散、規模は小規模で、各地区の市民が共有財産として利用する必要がある。 | | | | | | | | | ● | | ● | | |
| g. | ③ 廃プラ施設 数年前の問題を審議会の方が検証し、二の前にならないことを望む。設置場所は各区分分散、規模は小規模で、各地区の市民が共有財産として利用する必要がある。 | | ● | | | | | | | | | | | | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 | |
|---------------|--|----------------|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|---|--------|--|
| | | (1)検討 の前条件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | | |
| 25 | 私は町田市のはずれにあたる三輪町にここ30数年居住している者です。 資料によりますとこの三輪町の半分近くも候補地としてあげられていることにごくぞんじしました。 すでに三輪みどり山にあるクリーンセンターがあります。また柿生駅近くの川崎市クリーンセンターもあり、そのせいか時々季節の 風向きにより不快なおいが強烈にただよってくる場合があります。具体的に奇妙な感じをもつものはこれだけですが、あとは手に とることのできない環境汚染がどれだけ居住地に広がっているのかおそろしくなる場合があります。それらは住民の健康状態を考 えて定期的に測定されチェック判断されてるのでしょうか？すでにある施設の上にまた重ねてこのような施設を一地域に背負わせ るのは、町田市民へのお知らせ文にあります文言のように「施設の建設に不合理と考えられる」ことではないでしょうか。 | | ● | | | | | | | | | | | | 町田市三輪町 | |
| 26 | a. 町田市のごみ行政については、市民の一人としていつも感謝しています。 1 町田市は、ごみの減量を進め、市民に協力を求め、ごみの有料化でかなりごみが減ったと聞いていますが、3種ものごみの施 設を新設するのは矛盾しているように思いますが、どう考えているのでしょうか。さらに、将来、少子高齢化で人口減となり、ごみの 量も減少するのではないかと思います。町田市においても、例外ではないと思います。ごみの量の削減とその理由を過去の データで分析し、将来の予想を立てたうえでの新施設の検討であるのか、知らしめる必要があります。(ホームページに情報があ るといことなので見ましたが、会議録は作成中ということで、役に立ちませんでした) | | | | | | | | ● | | | | | | 町田市三輪町 | |
| | b. 2 ごみ焼却施設(熱回収施設)について 現在市では3基の焼却施設があり、1基は、老朽化?かゴミの減量か?理由はわかりませんが、稼働してないと聞いています。 焼却施設は、損傷も激しいものですし、熱の回収機能の技術向上は、日進月歩であると思われま。ですので、現在稼働してい ない焼却施設を解体し、建て替え、その際、熱回収率の向上→エネルギー化(できるのなら)→利用方法なども合わせて、全体的に 設計し、実現することを検討するべきであると思えます。さらに現在使用のものも、長期計画的に維持管理グレードアップ建て替え を検討し、将来的には、2基で余裕を持って稼働できるようにすることを検討するべきだと思います。 | | | | | | | | ● | | | | | | | |
| | c. 3 生ごみを資源として活用する施設について この問題を考えるとき、ごみの収集方法が現在とまた一変する可能性があります。生ごみだけを専用の収集車で集めることにな り、市民も生ごみだけを別容器に入れて、収集日まで保管しなければなりません。多分プラスチックの袋は、使えませぬ。臭い の問題、手間の問題などが出てきます。一方で燃えるごみが無くなるわけでもありませんので、市民サービスの面から、どれくらい の協力が得られるものかも問題だと思います。また、生ごみの資源活用は、具体的にどのようなものなのか、生ごみの年間量から 何がどれくらい資源として活用できるのかを検討したものや、生ごみ収集方法の変更に伴う設備や費用などについても検討したこ とを、ぜひ情報公開する必要があると思えますが、いかがでしょうか。場所の選定をする段階に来ているのですから、dのような 設備・施設や面積が必要なのかも情報公開するべきだと思います。 | | | | | | | | | ● | ● | | | | | |
| | d. 4 プラスチックを資源化する施設について この施設についてもどのように資源化をしようとしているのか、市民には情報が余り出されていないと思えます。プラスチックだけ を集めて、再生プラスチックを作るのですか。それは、もう行政の仕事の範囲を超えている世界のようにも思えますが。 私たちは、現在燃えるごみの中にプラスチック等を一緒に入れていますが、焼却にあたって、生ごみだけでは温度が上がらず、 プラスチックが入っているために温度が上がって燃えやすくなるというプラス面、またプラスチックが多過ぎると高温になってよく ないので、焼却温度を調節するには、水と油(プラスチックの原料)を使っていると聞いたことがあります。これが、本当なら、私達が 燃えるごみを捨てるときに、袋に生ごみとプラスチックの割合や種類などがどれくらいなら、よく燃えるためのごみの条件になるの か、そんなこともわかるのであれば、みんなに教えてもらいたいものです。 | | | | | | | | | | | ● | | | | |
| | e. 5 最後に ごみの有料化で、ごみ袋の販売による市の収入はかなりの黒字だと聞いています。その資金は、ごみ処理・ごみ減量・再利用の 技術や施設のグレードアップに有効に使ってもらいたいとは思いますが、安易にごみ施設を新設するのは賛成できません。 どこの地域においても、そばに住む方々は、他人から候補にあげられたらいやだと思います。裏をかえせば、ここが良いとかあ そこが良いなどと、簡単に誰もが言えないのではないのでしょうか。 先ずは、私達は、ごみの減量に更なる工夫をすることを推進し次に、市は、現在持っている施設のグレードアップ、再開発・再編 成を真剣に検討していただくようお願いします。 | | | | | | | | | | | | | ● | | |
| 27 | 私共三輪住宅は周辺に緑山クリーンセンター柿生駅近くに川崎市のごみ処理施設、又王禅寺にも川崎市のごみ焼却施設、又隣 接の恩廻し公園地下には巨大な鶴見川の防災地下トンネルなど建設されております。この上今回のごみ資源化施設が建設され るかもしれないと思えますと複合汚染の心配等ぬぐい去ることが出来ません公平な観的からも、もうこれ以上の迷惑施設はかん べんしてほしいと切に願います。 | | ● | | | | | | | | | | | | 町田市三輪町 | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 |
|---------------|--|--------------------|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|--------|------|
| | | (1)検討 の前提条 件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 28 | <p>本年11月21日付「ECO まちだ 環境資源部からのお知らせ」のなかの「町田市資源循環型施設整備基本計画検討委員会」からのお知らせによりますと鶴間地区は県境の準工業地区という事で「ごみの資源化施設・建設候補地選定」に関し一次選定検討項目(案)に基づき検討対象となる地域に指定されましたが、元々この地区、取り分け東名高速インターチェンジ付近には、ご存知のように私設の産業廃棄物処理施設・焼却施設(株)東光他)やモーテル6~7軒と住民にとり迷惑となる施設が集中しております。町田市中心部から見ると南部にあって町田の表玄関(国道3本通過)などと称されておりますが、その実交通渋滞は激しく排気ガスの量も半端なものではありません。</p> <p>一方、文化施設と言えば今年9月発行の「町田観光ガイドブック」(P. 132)を見るまでもなく何一つ揃っておらず、それどころか洪水時の避難所さえ満足に確保されていない地域であります。(町田市市民部の「洪水ハザードマップ」平成20年11月発行によると「カルフル南町田」とありますが、同店は3年前に撤退、その後継店舗ケースデンキは避難所未了)</p> <p>このような半ば行政から見放された地区に「ごみ資源化施設」のみ建設されたのでは、住民は反対の側に立たざるを得ないと思っております。</p> <p>我々市民はごみを排出し続けているので、出来ることなら御協力することにやぶさかではないのですが、当地区はすでにこのような事情にあることを是非御理解のうえ、御検討賜りますようお願い申し上げます。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 町田市鶴間 | |
| 29 | <p>町田市環境資源部 環境総務課 施設計画係 ご担当者さま</p> <p>横浜市北部の青葉区・青葉台に住む●●●●と申します。寺家ふるさと村の里山が大好きで、毎週のように足を運んでおります。町田市の三輪緑地の敷地内で活動をしている●●●●のNPO正会員で、寺家ふるさと村・三輪緑地にまたがる自然農法の田畑で、農業や化学肥料を使わずに、天水と人力によるお米や野菜をつくる活動に参加しております。</p> <p>このたび、町田市のごみ資源化施設の候補地に、三輪緑地が挙げられている旨お聞きしました。聞けば市の施設は老朽化で建て替えが必須とのこと。ごみが出る限りは必ず焼却する施設が必要ですし、わたしたち市民も(町田市民、横浜市民という垣根を越えて)、ゴミの削減を日々の生活で実践していかなければならないと考えています。</p> <p>そのうえでなお、三輪緑地を建設候補地にすることは、避けていただきたく、お願いを申し上げます。三輪緑地の一部地域は、生物多様性のホットスポットとして知られています。絶滅危惧種も含めた多様な生物が60種類以上も確認されており、ホタル舞う環境としても近隣住人の方々に大変愛されています。</p> <p>三輪緑地は地形的にも寺家ふるさと村とほぼ一体となっており、地図上で線は引けても、横浜市民にとっては「愛すべきふるさと村」であり、そこにゴミ焼却施設の煙突やリサイクル工場などの大規模な構造物が建つことはどうしても残念です。小野路など町田市のほかの里山でも近隣住民の方は同じような思いをお持ちかと思われ、三輪緑地でなくてもどこかに立地しなければならない問題だとは承知しておりますが、どうか、美しい里山環境を維持するためにも、また横浜市民(ならびに町田市民)の憩いの場、生物多様性のホットスポットとしての寺家ふるさと村・三輪緑地の一体化した自然を維持し未来につなぐために、どうぞ、三輪緑地への立地は考え直していただけますよう、お願い申し上げます。</p> <p>青葉区や青葉台は「寺家ふるさと村がある街」として、環境意識も高く、市民はその存在を誇りに思っております。行政区は異なりますが、わたくし横浜市民も、町田市のごみ資源化施設の立地問題を機に、自分たちの暮らしを少しでもゴミを減らし環境共生できるような形に志向を変化して参りたいと思っております。隣町として、しかしながら多摩丘陵の豊かな自然を共有する同士として、どうぞ、慎重かつ、未来につながるご判断をしていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 | |
| 30 | <p>件名(タイトル):ごみ処理施設 ご意見等の内容 横浜側の寺家ふるさと村近くに住んでいます。三輪緑地がごみ処理施設建設の候補地にあげていると聞いて、不安と憤りを感じています。</p> <p>安心して自然に触れ合える場所が少ない今、寺家ふるさと村に関わる人たちと周辺の住民がまだホテルの住むあの場所をどんな想いで大切にしてきたかご存知でないはずはないと思います。</p> <p>ただの空き地や工場跡地に建てるのとは訳が違います。</p> <p>これは町田市側だけの事情で決定されるべき問題ではありません。</p> <p>三輪緑地への建設には断固反対します。</p> <p>ぜひ長期的な視点で守るべきものを損なわずに済むようあらゆる面からご検討をいただきたいと思っております。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 |
|---------------|--|----------------|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|----------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|---|--------|
| | | (1)検討 の前条件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コン センサス 形成の 手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 31 | <p>こんにちは。町田市在住の●●●●と申します。 今回ごみの資源化施設・建設候補地選定に関する意見の募集を見て、 意見を書かせて頂きました。 添付ファイルのご参照をよろしくお願い致します。 どうぞ宜しくお願い致します。</p> <p>ごみの資源化施設・建設候補地選定に関する意見への意見</p> <p>a. 意見1.町田市が東京都に対して自然保護条例に基づく里山保全地域に指定要請をしている地域を候補地から外すべきである。 (理由)今回の建設候補地の画像右端の「鶴川駅」近くの三輪エリアは、町田市が東京都に対して自然保護条例に基づく里山保全地域に指定要請をしている地域である。 この地域が候補地に上がっていることは、市の政策に矛盾すると考えられる。この地域には豊かな里山が残っており、多様な生物が生息している。この地域にごみ処理施設を新たに建設することは貴重な自然を失うことにつながってしまう。したがって、この地域が候補地に上がっていることは、町田市の貴重な財産を失うことにもつながると考えられ、この地域は候補地から外すべきである。</p> | | ● | | | | | | | | | | | | 町田市高ヶ坂 |
| | <p>b. 意見2.現存する施設を維持すべきである。 (理由)施設の老朽化に伴う新施設の建設の計画を見直し、現存する施設を維持すべきである。ゴミを減らす方向を市が示しているにもかかわらず、新たに施設を建設することは矛盾しているのではないかと感じる。持続可能な社会を実現していくという市の考えが消極的な選択に終わってしまっているように感じる。新たに施設を建設する前に、市内のゴミを減らす政策を打ち出し、市民に広く周知し、市で一丸となって実行するというプロセスを踏む必要があるのではないかと考える。</p> | ● | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>c. 意見3.市内の事業者に対して過剰な包装、レジ袋の使用を禁止する条例を定めるべきである。 本当に持続可能な社会を実現するには、ゴミを資源化するだけでなく、ゴミを出さない生活に市内の住民が一丸となって変えていく必要がある。 市内の事業者に対して、レジ袋の使用を禁じる条例を定めるという案はどうだろうか。過剰な包装、既に各家庭に多くあるレジ袋などをこれ以上増やさないような仕組みを市が定めてしまうのだ。このような試みは非常に先進的な試みであるので、町田市のイメージアップにもつながるのではないだろうか。また、私自身はそのような取り組みをしている町に住みたい。</p> | | | | | | | | | | | | ● | | |
| | <p>d. 意見4.新施設の計画について知っている市民の割合を数値化し公表すべきである。 新施設の計画について知っている市民は町田市の住民のどのくらいの割合であるのか。現在の市民の意識調査をする必要があるのではないかと。市民と政治の距離を近づけるために、市内の新しい計画について現在どれくらいの市民が正確に最新の情報を把握しているのかを見直す必要があると考える。</p> | | | | | | | | | | ● | | | | |
| | <p>e. 意見5.新施設の計画があることを広く市民に知らせるべきである。 新施設の計画を広く市民に知らせるべきである。 具体的には、ホームページのトップに期限が迫っている今回のようなパブリックコメント募集を掲載すべきである。現在のトップページからは、「今」進んでいる計画や市の方向が非常に見えにくい。「今」市が市民に知らせたいこと、意見を求めていることをトップページに持ってくることで市の動きを感じやすいものになるのではないかと。 また、市の情報をネットで収集していない人々もいるため、市内の家庭、市内の事業者、学校等、市政に関わる全ての人達に対して広く周知する仕組みが必要であると考える。 各関係者に対して訪問、電話、FAX、路上で資料配布等あらゆる手段を用いて市の政策について広報を行い、意見を求めるべきである。 市がそのような姿勢をとることにより、町田市民は市政に強く関心を持つ意識の高い市民となり、市民は市に誇りを持ち、町田市の活性化にもつながるのではないかと。また市民が一丸となって問題解決に取り組む先進的な市として市外に対してもアピールする私は町田が好きです。三浦しをんさんの著書に書かれているように僕の広さを感じます。町田市が町田が抱えている問題を市民で一丸となって解決して、全ての人や生物にとって住みやすいような市になっていくことを強く望みます。私も何か考えられればと思います。 どうぞ宜しくお願いします。</p> | | | | | ● | | | | | | | | | |
| | <p>f. 町田市三輪町に住む●●と申します。 三輪緑地にゴミ焼却炉を建設するのはやめてください！ 三輪町から寺家ふるさと村に抜ける細い道は、通る度に心が和む素敵な道です。 あそこにダンパーを通すのでしょうか？ 住民は、放置された粗大ゴミをすぐに処理したり、掃除をしたり、森を残すために努力をしています。 三輪住宅では、バザーであつめた80万くらいのお金を、緑地化に役立ててほしいと寄付までしています。 ゴミ焼却炉を作るために寄付したのではないはずで。 隣接しているふるさと村までも汚染しかねません。 どうかご検討ください。</p> | | | | | | | | | | | | | ● | |
| 32 | <p>http://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/kankyo/gomi/shisetu/iken.html</p> <p>を拝見いたしました。町田市民ではございませんが、選定地につきましてご参考までに一言申し上げさせていただきます。</p> <p>候補地の中に三輪緑地が上がっておりますが、この地域は隣接する横浜市の寺家ふるさと村と実質的に一体化しております。それゆえ、本地域に大規模な施設を建設されると、横浜市の間接的な摩擦が生じる恐れがあると存じます。</p> <p>上記の点につきよくご考慮され、横浜市その他関係諸団体と念入りに調整を行ったうえで、選定のほどよろしくお願いたします。</p> | | ● | | | | | | | | | | | | 町田市三輪町 |
| 33 | <p>はじめまして。●と申します。 横浜の青葉区寺家町で自営業を営んでいるものです。 ごみの資源化施設のことでついさっき伺い、いても立ってもいられなくなったのでご連絡差し上げた次第です。 周辺の方々も知らなかったのととても驚いているのですが、 処理施設候補がふるさと村に隣接しているとの事、とても重大な問題だと思っています。 ここにはとても素晴らしい自然があり、畑、田んぼ、ものづくりの人たち、自然を守っています。 影響があつてからは遅いので、環境の問題等うかがう機会がほしいと思っています。 場所の問題はとてもむずかしい問題だとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。</p> | | ● | | | | | | | | | | | | 横浜市旭区 |
| 34 | <p>はじめまして。●と申します。 横浜の青葉区寺家町で自営業を営んでいるものです。 ごみの資源化施設のことでついさっき伺い、いても立ってもいられなくなったのでご連絡差し上げた次第です。 周辺の方々も知らなかったのととても驚いているのですが、 処理施設候補がふるさと村に隣接しているとの事、とても重大な問題だと思っています。 ここにはとても素晴らしい自然があり、畑、田んぼ、ものづくりの人たち、自然を守っています。 影響があつてからは遅いので、環境の問題等うかがう機会がほしいと思っています。 場所の問題はとてもむずかしい問題だとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。</p> | | ● | | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 |
|---------------|--|---|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|--------|------|
| | | (1)検討 の前提条 件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 35 | a. | 1 建設候補地の進め方・評価の視点 焼却炉、プラスチック中間処理施設、メタン発酵施設、全てについて、つぎの理由から、一極集中は好ましくないと考える。 1) 審議会が決定した「2020年までに、ごみ処理量の40%削減、生ごみ全量資源化」を達成するためには、市民の環境意識の向上が最重要の課題である。このため、施設は、市内3～5カ所に分散化し、地域住民がその存在と意義を理解しつつ、ごみの削減と資源化に取り組めるような「地域環境センター」をめざす。 2) 「地域環境センター」は、単なる機械装置の設置工場ではなく、環境改善のための市民の不断の活動(地域のごみ問題の議論や勉強会、市民・行政・企業の協働会議、環境教育など)の場を併設する。 3) 分散化は、ごみの長距離運搬による燃費の消費を減らし、パッカー車の騒音と排ガスによる施設周辺の空気汚染を抑制することにもつながる。 4) 施設の設計については、単に一時的な経済効率のみにとられることなく、将来の環境負荷を軽減し、環境先進都市を目指す町田市にふさわしいものとする。 | ● | | | | | | | | | | | | 町田市 |
| | b. | 2 地域周辺への配慮 1) ごみ施設はこれまで迷惑施設として、設置地域の周辺では歓迎されてこなかった。焼却炉とプラスチック圧縮施設は、今日でもその傾向が強いが、その設置場所の選択には、負担を受け入れる地域住民の意向を十分配慮し、リスクの分散化を進めるべきである。 2) 町田市のごみ行政が「作らない、燃やさない、埋め立てない」という理念の下に進められ、それを実現するための取り組みを展開しようとしていること、施設計画(容器包装リサイクルやごみ焼却)は、その理念を実現するための過程であることを住民に明示すること。 | | | | | | ● | | | | | | | |
| | c. | 3 検討対象となる施設 1) 全ての施設についての共通の課題として、ごみ施設は安全に稼働し、事故への対応手段が確立されていることを最重要の条件にすべきである。その意味で、未熟なハイテク技術を用いた高温融炉などについては、全国の事故発生状況と原因を精査しつつ、効率よりも安全性を重視する施設を選択すべきである。 2) 生ごみ全量資源化を実現するため、メタン発酵施設の役割は大きい。本施設が環境の時代を担うことができるかどうかは、第一に、分散化により、地域で歓迎されるべき機能(地域環境センター、地域健康センターなど)をもつこと、第二に、メタン発酵で生じる水肥と残渣が、肥料として利用できる全循環システムを構築し、そのために最適な発酵システムを選択することである。また、水肥と残渣を農地に投入し肥料として活用するためには、農家との連携が必須条件であり、これまでの縦割り行政の壁を乗り越えた横断的な取り組みが必要である。 | | | | | | | | | | ● | | | |
| 36 | <p>件名(タイトル):ごみ処理施設建設について ご意見等の内容 私は横浜市青葉区在住ですが、町田市との境にある寺家ふるさと村で活動する●●●●のメンバーです。 ●●●●では、自然栽培で米や野菜を育てています。緑豊かな谷戸から湧いて来る天水をそのまま利用しています。 代表の●●●●さんは、耕作放棄地を田畑に変えて、本来の里山の生態系を取り戻そうと活動を続けており、私たちはその主旨に賛同しています。 私たちが講師を招いて調査したところ、たくさんのめずらしい生物が棲息し、生物多様性豊かな土地であることがわかっています。行政区が違うとはいえ、わずかに離れた場所にゴミ処理施設が建設されると、生態系が壊されることが容易に想像できます。建設候補地は寺家ふるさと村と隣接しています。空気も、水も、地面もつながっています。</p> <p>一方でゴミの問題もよくわかります。処理施設が必要であると思いますが、ゴミを減らす暮らしを提案し、できるだけ環境や景観を壊さない方法を、市民と共に考えていただきたいと思っています。 町田市民のみなさんと横浜市民へも広く告知し、時間をかけてでも一緒に考える場をつくってください。</p> | ● | | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 | | | |
|---------------|-----------|---|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|----------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|--|------|--|---------|-------|
| | | (1)検討 の前条件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コン センサス 形成の 手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | | | | |
| 37 | a. | まえがき 個人の消費生活から発生するゴミは、個人の意識・生活スタイルに大きく依存し、事業体活動(生産・営業活動)のゴミは消費者志向、生産コストに大きく左右される傾向にある。 今回、私は自宅の生ゴミを分別し、肥料化できるものを包丁で細断し、日光乾燥し2日間で肥料化する実験を約一ヶ月実施しました。それでも生ゴミの半分は残りました。 | | | | | | | | | | | | | | | 町田市三輪緑山 | |
| | b. | ●基本的考え方 1. 生産から流通・消費者まで各段階のゴミに対する責任と費用負担を明確化する必要がある 2. ゴミ処理に対する行政・一般住民・事業所のそれぞれの責任範囲を見直す必要がある | ● | | | | | | | | | | | | | | | |
| | c. | ●意見 ①建設候補地選定の進め方・評価の視点について 施設の必要性はあるとしても、必要規模を最小限にするための方策を実施した上で施設規模を決めるという順序が必要。 まずは、ゴミ種別ごとに所要処理施設規模、施設数の試算結果を明らかにし、その上で設置場所を選定に入ることが順序と思う。さらに個人の責任を明確にし償却ごみの分別の徹底・料金見直しなどの検討など必要規模の徹底的最小化を実施することが肝要。 そのための具体的提案 1. 家庭生ごみの処理について a. 市は生ゴミ処理手段(肥料化手段と資材化不適な処理手段分けて)を住民へ地域単位に無償提供する = 提供施設はゴミ収集所単位の設置が望ましい b. 市は肥料化したものを家庭から買い取る(肥料化に適するゴミと不適なもの分別を誘導できる) c. 家庭生ゴミ収集を廃止する(前a. b項が徹底した段階で) 注)地域設置の生ゴミ処理機は細断・乾燥肥料化するものと肥料化に適さないものをミキサー処理し下水に流す2機種が考えられる 2. 事業所の食品廃棄物処理について a. 事業所対象の収集・運搬・中間処理事業を公民折半で地域ごとに設置する 3. 市直営ゴミ処理事業について | | ● | | | | | | | | | | | | | | |
| | d. | ②地域周辺への配慮について 鶴見川センター周辺における汚泥の乾燥時の異臭および処理水の鶴見川への放水路沿いでは季節によって通気孔と思われるところからの悪臭(品川汚水処理所周辺と同様の悪臭としか表現できない)がある現状を踏まえ 1. 必要な施設は特定箇所に集中しないで市内数箇所に小規模分散させる。 2. すでに同様施設のある近辺3-5kmには設置しない。 | | | | | | | | | | ● | | | | | | |
| | e. | ③検討対象となる施設について ゴミ種別ごとに所要処理施設規模、施設数などによって施設設置条件など多少変わるだろう。 | | | | | | | | | | | ● | | | | | |
| | f. | ④その他 リユース・リサイクルについて a. ガラス製ビンの製造者引取りを義務付け、ゴミ減量と再利用を図る b. 缶・ビン・プラスチック・新聞紙・古紙等個別の民間リサイクル事業を支援する 容器包装材の減量化方策 a. 容器包装製品への商品1点当たり定額課税する | | | | | | | | | | | | | | | ● | |
| | g. | 【参考】建設候補地一次選定地域 防災上危険とされる地域、文化や自然環境等を保護する地域を除外するのは妥当だが、現在までに都市計画上、建設不適と決めた地域を除外することはこの非常事態においては見直す必要 | | | | | | | | | | | | | | | ● | |
| 38 | a. | 日頃は、町田市のごみ減量にご尽力いただきありがとうございます。 貴委員会が進めているごみの資源化施設・候補地の選定についての意見を提出します。今後の話し合いで、以下の意見をふまえ、ご検討いただきたいと存じます。よろしく願い申し上げます。 ①「建設候補地選定の進め方について」ごみ処理施設の一極集中はやめてください 現在、町田市のごみ処理施設は、小山田地域周辺に集中しており、長年周辺住民は環境汚染による健康被害の不安をかかえながら暮らしています。 ごみ資源化施設の選定にあたっては、大規模な施設を1カ所ではなく、市内の何カ所かに建設していただきたいと切望しています。ごみ処理施設の分散化は、環境負荷と事故リスクの分散化につながります。また、多くの市民の方は、家庭や事業所から自分達のごみがなくなればとくに支障はないと感じているのではないのでしょうか。何カ所かに建設することで、より多くの方がごみ問題を自分のこととしてとらえ、ごみ減量の意識向上につながるのではないかと思います。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | b. | ②「地域周辺への配慮について」候補地の周辺住民への説明は、丁寧に公開で行ってください ごみ資源化施設の候補地が選定された場合、周辺住民への説明会は、何回か公開で行ってください。初めに結論ありきという姿勢ではなく、なぜその施設が必要なのか、どのように候補地が選定されたのか、どのような影響が予想されるのか、正しくわかりやすい情報を出していただき、誠実に丁寧な説明をお願いします。 施設周辺の環境被害は最小限にとどめるよう、科学的に十分検証したうえで、計画を進めてください。また、建設後は定期的に周辺地域の環境調査と健康調査の実施を要望します。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | c. | ③「検討対象となる施設について」安全性に十分に配慮してください 施設計画にあたっては、効率や経済性を優先するのではなく、なによりも住民の生活環境や安全性に十分に配慮してください。また、どのように配慮したのか分かるような情報提供をお願いします。 | | | | | | | | | | | | | | | ● | |
| | d. | ④「その他」資源化施設は、市民に開かれた場にしてください ごみ処理施設には、リサイクルセンターやリサイクル広場などの施設を併設し、行政と市民が共にごみ減量にかかわることができるよう開かれた場所であって欲しいと思います。 | | | | | | | | | | | | | | | | ● |
| 39 | | ごみの資源化施設・候補地選定に関する意見(H23.12.5) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | まず、ごみに関する検討、提案は、「ごみ0市民委員会」で、時間とお金をかけてやって来たことです。それを踏まえて、施設等の検討をしているとしたら、市民の回りに持って行くより、市役所の隣に、全てを網羅するミニプラントを建設し、広く市民に実感してもらおう事が大切だと思います。 少くとも、役所から出るごみ・資源が全て組み込まれ、次に役立つ物によって行く行程を実感できたら、各センターにも同様システムを設け町田市民のごみに対する啓蒙に役立つ事が大切と考えます。 市民、ひとりひとりの取組みが最も大事。あとは、企業も実践してもらおうことです。 | | ● | ● | | | | | | | | | | | | | 町田市忠生 |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 |
|---------------|--|----------------|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|--------|------|
| | | (1)検討 の前条件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 40 | <p>私は横浜市民です。</p> <p>今回候補地に寺家ふるさと村(横浜市青葉区寺家町)と同じ生活地域が、選ばれていることに危機感を感じています。</p> <p>寺家ふるさと村は里山の原風景を残す、貴重な地域です。毎日、たくさんの横浜市民、町田市民が散歩に来ています。遠くは東京都や埼玉県から散策にくる方、マスコミの撮影も多く行われています。</p> <p>ふるさと村は、地域の方々やNPOやふるさと村を愛する人々によって守られている地域で、貴重な動植物も多く、蛍、キツツキなども見られます。</p> <p>そのように皆に大切にされている地域に近接して、ゴミ処理施設が建設されれば、憩いの場を失うことになります。</p> <p>施設が見える場所なら、視覚的にも。車の出入りがあれば、騒音。空気汚染。大工事によって、生態系にも悪影響が必ず出ることでしょう。</p> <p>ただ、ゴミ処理施設は必要な施設です。私達はゴミを減らす努力をしなくてはならないと思います。</p> <p>ふるさと村は地産地消にも力をいれており、そういった地球に優しい生活が上手くなされているモデルケースの地域の近隣に処理場を建設して台無しにしないでほしいです。</p> <p>横浜市に近接して建設するのなら、横浜市長や市民にも納得できる説明をしていただきたいです。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 | |
| 41 | <p>町田市環境資源部 環境総務課 施設計画係 御中</p> <p>HPを拝見しメールしております。</p> <p>当方は住所は横浜市ですが、寺家ふるさと村の近くに住居しております。</p> <p>自然が多く、市民による緑地計画が進められている町田市三輪町に、ゴミ焼却施設が建設される可能性があるというニュースを拝見致しました。</p> <p>この地域は、環境保全を志す、緑の多い、公園緑地計画に尽力されている団体もいる、</p> <p>子供達の遊び場にもなっている貴重な自然の多い地域です。</p> <p>もし、この地域に、ゴミ焼却施設が建設されれば、子供達の自然の遊び場がなくなる、危険にさらされるだけでなく、周辺の大気汚染なども危惧されます。</p> <p>今、問題視されている放射能汚染問題についても、瓦礫焼却だけでなく、家庭ごみの焼却からも安易に拡散されることが懸念されている最中です。</p> <p>緑多い、この地域に焼却場を建設されることには、以上の理由から近隣住民として、反対の意義を唱えます。</p> <p>今後、個人としてもゴミの削減に努めてまいりたいと思いますが、今回の計画については、何卒、十分に建設地域の背景をご検討してくださいませよう どうぞ宜しくお願い申し上げます。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 | |
| 42 | <p>町田市環境資源部 環境総務課 施設計画係</p> <p>寺家ふるさと村がごみ資源化施設の候補地になっていることを聞きました。</p> <p>寺家ふるさと村は子どもの遊び場でもあり寺家ふるさと村の中には保育園もあります。</p> <p>ごみを燃やすと、落ち葉を燃やした煙などから放射能の線量が上がってしまうこともあり子どもたちや寺家ふるさと村近辺に住む方たちの健康被害に繋がります。</p> <p>実際に落ち葉を燃やすと燃やしたところの周辺の放射線の線量が上がることが報告されています。</p> <p>自然の多い大好きな場所が危険な場所になることは許すことは出来ません。</p> <p>そばに暮らしている私たちも引越さざる得なくなります。</p> <p>どうか寺家ふるさと村にごみ資源化施設を建設するのは止めてください。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 記載なし | |
| 43 | <p>町田市環境資源部 環境総務課 施設計画係 ご担当者さま</p> <p>横浜市青葉区あざみ野在住の●●●●と申します。</p> <p>このたび、町田市のごみ資源化施設の候補に三輪緑地が入っていることを聞きました。</p> <p>私たちは、6歳の息子と家族3人で、よく寺家ふるさと村へ遊びに行っています。そこで活動されている●●●●の活動にも参加し、子供に自然の大切さを教えてもらっている貴重な場所とっております。</p> <p>私自身、一時体調を崩し、電車にも乗ることができなかつたとき、寺家の自然の中で過ごした時間は、心に安らぎを与えてくれたとても大切な場所です。</p> <p>あのような環境を残すことは、私たち大人だけでなく、未来の子供たちの財産にと思っております。</p> <p>確かに、ゴミの焼却、リサイクル問題も、大切な問題だと思っておりますが、是非、三輪緑地への立地を候補からはずして頂きたいと思ひ、メールをおくらせていただきました。</p> <p>町田市民ではありませんが、近隣住民として心配しております。</p> <p>ご検討の程、よろしく願い申し上げます。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 | |

| 意見番号 (受付順) | ご意見の主要な内容 | 1. 建設候補地選定について | | | | 2. 市民とのコンセンサス形成について | | | | 3. 施設整備計画について | | | 4. その他 | | 居住地区 |
|---------------|--|--------------------|----------------------|-----------------------|------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------|---------------|------------------------------|------------|--------|---------|------|
| | | (1)検討 の前提条 件 | (2)検討 の方法、 考え方 | (3)具体 的な候補 地の提案 | (4)その 他 | (1)情報 発信の重 要性 | (2)コンセ ンサス形 成の手法 | (3)周辺 地域への 配慮 | (4)その 他 | (1)規模 の設定 | (2)ライフ サイクル コストの 配慮 | (3)その 他 | | | |
| 44 | <p>この度の町田市一般廃棄物資源化計画に関するごみ処理場建設計画予定地候補となっている、三輪町、寺家ふるさと村、及び三輪緑地に関して、その予定地から外すよう強く要望する者です。管轄が違うのでご承知ではなかったのかもしれませんが、このエリアは町田市が東京都に対して自然保護条例に基づく里山保全地域に指定要請をしている土地であります。多摩丘陵の東に位置するこの緑地は、古くから谷戸を利用した農耕が行われていた土地で、都心近くにありながら現在まで開発を免れ、この環境が残されたことは奇跡に近く希少価値があります。</p> <p>この三輪緑地の環境や特性を考えた時、将来に継承すべき貴重な都市近郊緑地として保存される環境を永続させる必要があり、100年あるいは200年先を見据えた三輪緑地の在り方を考慮していくことが重要であります。</p> <p>何百年、何世代と続いてきた谷戸山環境文化、豊かな環境の中で生息して来た絶滅危惧種の生き物たち、その生態系や森林環境を保護し、また、世代交代で荒廃している森林を再生しながら谷戸山環境を保全していくことで、日本の重要な財産のひとつを守っていく必要性を強く要望いたします。</p> <p>環境にデリケートな生き物たちに取って三輪緑地は貴重な自然の森(すみか)であり、そこを開発したり車の排気ガスをまき散らすことは著しく環境を変えてしまう危険性があり、この森の環境変化がもたらすものは、この一帯ひいては多摩地区や首都圏の生態系にも影響することを危惧するものであります。</p> <p>首都圏に残る貴重な雑木林で、高尾から続くグリーンベルトの重要な中継点であること。自然破壊の進む首都圏における野鳥・蝶・昆虫・小動物がたろうじて移動できるルートと生存圏であるということをご承知下さるようお願い申し上げます。</p> <p>三輪・寺家一帯に生息している野鳥は148種に及び、一帯がきわめて重要な野鳥の生息地であることを示しています。中でも森の豊かなのが三輪緑地であり、季節により移動する鳥の多く(ツグミ類・ヒタキ類・サンコウチョウなど)に休息・生息ときに繁殖の場所を提供しています。一帯に生息する猛禽類のオオタカ・ノスリやフクロウはこの一帯を生息域として自由に飛び回りながらも休息や繁殖の中心は三輪の森であると思われまます。</p> <p>昆虫でも、蝶類の例では当地で長年観察する愛好家のデータを合わせると、三輪には約70種に及ぶ蝶が生息しており、この中には国蝶とされるオオムラサキも含まれます。三輪の昆虫相全体では雑木林(里山文化)と共に繁栄してきた里山の生き物がいまだ生息できる環境が残っているといたします。</p> <p>三輪・寺家地区はその他多様な植物、希少な菌類の宝庫でもあります。今後この三輪に残された当地の文化とも言える環境をどのように保持・再生して行くかは私たち世代の課題と考えます。</p> <p>どうぞ市民と生き物たちのオアシスを保護・保全するという方向性で、一般廃棄物資源化基本計画の予定地から外して頂くようお願い申し上げます。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 川崎市麻生区 | |
| 45 | <p>件名(タイトル):資源循環型施設建設候補地について ご意見等の内容 三輪周辺はオオムラサキが住む貴重な森です。各種のNPOが保護活動をしている美しい谷戸になっています。こどもの国が入っているのも解せません。 出来るだけ新たな伐採や、田畑をつぶす事のないように選定してください。よろしくお願い致します。</p> | | ● | | | | | | | | | | | 横浜市青葉区 | |
| 46 | <p>本文 ごみ資源化施設を造るにあたり、放射能の蓄積を考えると、大規模計画が必要かと思えます。中心に焼却施設、その周りにプラスチック資源化施設(圧縮あり)その周りにプラスチック資源化施設(圧縮なし)とごみ資源化施設や、老人ホーム、生活保護ホーム、リハビリ施設(高齢者用)刑務所などを配置し、作業療法を兼ねたり、生活保護者や年金受給者の義務としてのボランティア作業を提供する場としてほしい。その周りは安全チェックのある田畑で、生ごみを処理した肥料を使った農業を施設の方やボランティアで楽しんで作ってほしい。失業者の受け入れもできたらいい。市政全般に行かせる施設を造ってほしい。医療費削減のための健康体操等を、作業の合間合間に組み込む事も大事かと思えます。</p> | | | | | | | | | | ● | ● | | 町田市つくし野 | |